

《オリゴスキャン検査》 ミネラル&有害金属検査で、最適健康に！

体内の「ミネラルと有害金属」を
検査してみませんか？

病気では無いけど、
今一つ元気が出ない。。。

オリゴスキャン検査料金
¥13,750(税込)

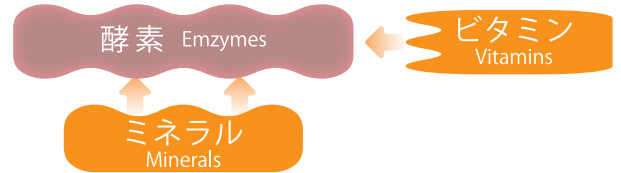
このような症状を感じる方にオススメです！

- 体力や筋力の低下を感じる
- 元気が出ない疲れが抜けにくい
- イライラする
- 集中力が続かない
- お腹の調子が今一つ
- 便秘・下痢気味
- お肌がカサつく
- 肌荒れ肌乾燥
- 食欲がない
- 口内炎がよくできる
- 骨や歯が心配
- 口内炎ができる
- もっと健康になりたい
- いつまでも健康でいたい
- など...



生命維持に欠かせない『ミネラル』こそが、健康の基盤！

消化・吸収、代謝、免疫力、抗酸化力、神経の働き、血管、ホルモンなどの体内の様々な機能は「酵素」の反応で成り立っています。例えば消化酵素や代謝酵素などです。そして酵素反応が適切に働くためには『ミネラル』が不可欠なのです。



オリゴスキャン検査で測れるミネラルと不足時の初期症状（20種類）

ミネラル	不足時の初期症状	ミネラル	不足時の初期症状
カルシウム (Ca)	イライラ、情緒不安定、骨や歯が弱る	クロム (Cr)	消化不良、代謝不良、糖尿病リスク
マグネシウム (Mg)	集中できない、筋力低下、肌荒れ	バナジウム (V)	肥満、脱毛、動脈硬化
リン (P)	倦怠感、疲労感、筋力低下	ホウ素 (B)	関節症、骨量減少
ケイ素 (Si)	コラーゲンやエラスチン生成	コバルト (Co)	食欲不振、集中力低下、悪性貧血
ナトリウム (Na)	倦怠感、めまい、吐き気、低血圧	モリブデン (Mo)	頭痛、夜盲症、居眠り
カリウム (K)	無気力、不安感、呼吸障害	ヨウ素 (I)	肥満、脱毛、肌荒れ、精神発達の遅れ
銅 (Cu)	食欲不振、うつ、免疫力低下	リチウム (Li)	頭痛、手足の震え、うつ症状
亜鉛 (Zn)	疲れやすい、免疫力低下、肌荒れ、味覚	ゲルマニウム (Ge)	疲労、食欲不振
鉄 (Fe)	倦怠感、めまい、口内炎	セレン (Se)	免疫力低下、成長障害、抗酸化力
マンガン (Mn)	運動機能低下、肌荒れ、性機能低下	硫黄 (S)	皮膚炎、肌荒れ、脱毛

ミネラルは摂り過ぎにも注意が必要、バランスが大事！

ほとんどのミネラルには「過剰症」があります。つまり、摂り過ぎるとそれが原因で様々な不具合が生じます。定期的に検査することで、不足しているものを補い、過剰なミネラルは控えることが大切です。

知らず知らず体内にたまる『有害金属』

水俣病の「水銀」やイタイイタイ病の「カドミウム」が有名ですね。それ以外に毒性のある金属がいつの間にか体内に取り込まれ蓄積している可能性があります。有害金属はミネラルの吸収を妨げ、酵素反応を阻害し、活性酸素を作り出し老化を早めてしまいます。

オリゴスキャン検査で測れる有害金属と主な毒性・侵入経路（14種類）

有害金属	主な毒性	主な侵入経路	有害金属	主な毒性	主な侵入経路
アルミニウム (Al)	認知機能低下	水道水、アルミ製品	カドミウム (Cd)	節々の痛み、腎障害	喫煙、排気ガス
アンチモン (Sb)	乾燥肌、脱毛	ペットボトル (特に青色)	水銀 (Hg)	疲労、口内炎、免疫	大型魚、アマルガム
銀 (Ag)	皮膚変色、記憶力	殺菌消臭剤、除菌品	ニッケル (Ni)	めまい、金属アレルギー	喫煙、洋菓子
ヒ素 (As)	酵素の働きを阻害	農薬、殺虫剤	プラチナ (Pt)	皮膚炎、聴力障害	医薬品、7ヶセリ-
バリウム (Ba)	筋力低下、不安感	殺虫剤、花火	鉛 (Pb)	貧血、高血圧	排気ガス、毛髪染料
ベリリウム (Be)	脱力感、呼吸困難	電子部品	タリウム (Tl)	吐き気、頭痛	土壌、海水
ビスマス (Bi)	無気力、不眠、頭痛	整腸剤、化粧品	トリウム (Th)	肺、膵臓障害	職業病、原子炉など

▶裏面もご覧ください！

血を抜かない・痛くない・短時間で検査結果がわかります！

オリゴスキャンによる
「ミネラル&有害金属検査」は専用機器で
手のひら4箇所をスキャンするだけ！

最新鋭の検査機器で、手のひらの4箇所を1秒ずつ読み取るだけ。5分ほどで体内のミネラル20元素、有害金属14元素の検査結果が得られます。



充実した多項目の検査結果レポート。

1枚目：必須ミネラル・参考ミネラル20元素

まさに「基礎栄養の状態」
を具体的に評価できます！

OligoScanミネラル測定結果レポート

	結果	標準範囲	かなり不足	不足	標準範囲	OK	標準範囲+	高値+	過剰+
カルシウム	199.2	279.0	598.0						
マグネシウム	35.0	30.5	75.7						
リン	135.1	144.0	199.0						
ケイ素	11.5	15.0	31.0						
ナトリウム	54.5	21.0	89.0						
カリウム	17.0	9.0	39.0						
銅	8.9	11.0	25.0						
亜鉛	95.0	125.0	55.0						
鉄	7.8	5.0	15.0						
マンガン	0.30	0.31	0.75						
クロム	0.66	0.82	1.25						
バナジウム	0.022	0.009	0.083						
ホウ素	1.96	0.84	2.87						
コバルト	0.026	0.025	0.045						
モリブデン	0.034	0.035	0.085						
ヨウ素	0.46	0.32	0.59						
リチウム	0.063	0.052	0.120						
ゲルマニウム	0.017	0.003	0.028						
セレン	1.68	0.95	1.77						
硫黄	46.9	48.1	52.0						

この行の項目をクリックすることで、項目の情報を見る事が出来ます

ミネラルバランス



一方この方の「有害金属」の蓄積状況は、アルミ、銀、カドミウム、鉛が溜まっています。有害金属の蓄積は必要なミネラルの吸収を阻害し、体内で酵素の反応を邪魔したり活性酸素を過剰に作り出すので、これらが不定愁訴の原因の一つになっていたのかも知れません。

1枚目のレポートには20元素のミネラルの状態が表示されます。健康を維持する様々な機能を支えるミネラルが不足しているのか、丁度いいバランスか、或いは過剰かどうか一目でわかります。

左のレポートは48歳女性、主訴は疲れが取れない、家に帰ると倒れ込むほどの疲労感、食欲無い、肌荒れ、不眠その他です。セレン以外全てのミネラルが不足しており中でも特に「亜鉛」が非常に不足しており、クロムや硫黄も足りません。

2枚目：有害金属14元素

OligoScan有害重金属レポート

	結果	標準範囲	高値-	高値+	過剰
アルミニウム	0.01307				
アンチモン	0.00231				
銀	0.0113				
ヒ素	0.00463				
バリウム	0.00693				
ベリリウム	0.00543				
ビスマス	0.00855				
カドミウム	0.01243				
水銀	0.00866				
ニッケル	0.00353				
プラチナ	0.00257				
鉛	0.0096				
タリウム	0.00168				
トリウム	0.00104				

この行の項目をクリックすることで、項目の情報を見る事が出来ます

6ヶ月の栄養療法で結果も症状も改善！

約6ヶ月間のサプリメント中心の栄養療法と定期的な点滴療法で数値は改善。症状も食欲改善、肌荒れ改善、元気に身体を取り戻しつつあります（初回検査がグレー2度目の検査がカラー）。

	標準範囲	結果	かなり不足	不足	標準範囲	OK	標準範囲+	高値+	過剰+
カルシウム	279.0	598.0	199.2	232.1					
マグネシウム	30.5	75.7	35.0	30.2					
リン	144.0	199.0	135.1	152.6					
ケイ素	15.0	31.0	11.5	14.3					
ナトリウム	21.0	89.0	54.5	66.7					
カリウム	9.0	39.0	17.0	19.7					
銅	11.0	28.0	8.9	10.6					
亜鉛	125.0	155.0	95.0	115.3					
鉄	5.0	15.0	7.8	8.6					
マンガン	0.31	0.75	0.30	0.37					
クロム	0.82	1.25	0.66	0.80					
バナジウム	0.009	0.083	0.022	0.025					
ホウ素	0.84	2.87	1.96	2.30					
コバルト	0.025	0.045	0.026	0.029					
モリブデン	0.035	0.085	0.034	0.039					
ヨウ素	0.32	0.59	0.46	0.53					
リチウム	0.052	0.120	0.063	0.069					
ゲルマニウム	0.003	0.028	0.017	0.021					
セレン	0.95	1.77	1.68	1.77					
硫黄	48.1	52.0	46.9	48.3					

	結果	標準範囲	高値-	高値+	過剰
アルミニウム	0.01307				
アンチモン	0.00231				
銀	0.0113				
ヒ素	0.00463				
バリウム	0.00693				
ベリリウム	0.00543				
ビスマス	0.00855				
カドミウム	0.01243				
水銀	0.00866				
ニッケル	0.00353				
プラチナ	0.00257				
鉛	0.0096				
タリウム	0.00168				
トリウム	0.00104				

3枚目：リスク表示

3枚目のレポートには抗酸化力、代謝機能、消化能、認知機能、お肌の健康維持、免疫機能、神経系、ホルモン系、血管系などのリスクが表示されますので、ご自身が今抱えている健康への課題を具体的にみる事ができます。

検査のお申し込み、ご不明な点はスタッフにお気軽にお尋ねください。